

今年度の肢病専部研究テーマ

「一人一人が生きる肢体不自由・病弱虚弱教育の在り方を求めて」

令和2年度 宮城県特別支援教育研究会 肢体不自由病弱虚弱教育専門部 事業計画

日程	事業名	主な内容	担当校
6月	第1回役員会	コロナ感染拡大予防のため中止	(船岡)
	総会並びに会員研修A	コロナ感染拡大予防のため中止 ※メール送信により事業案・予算案について承諾を得る。	(船岡)
	第2回役員会 (例年総会終了後)	コロナ感染拡大予防のため中止	(船岡)
7月	宮特研夏季研修会	7月31日開催予定であったが、中止決定の連絡あり	(山元)
8月	会員研修B	コロナ感染拡大予防と各校の夏休み短縮を鑑み、中止	(拓桃) (仙台市)
夏季休業中	肢病専だより1号発行	例年の内容は総会と研修Aの報告であるが、今年度は中止のため発行しない。「教室の窓から」(執筆担当：船岡支援)は、「あゆみ」に掲載する。	(船岡)
2月	第3回役員会 ※実質 第1回 ※期日未定	①事業・会計の中間報告及び反省 ②次年度の事業・予算について ③次年度の会員研修の内容について ④その他	船岡
2月	肢病専だより2号発行	例年の内容は研修Bの報告であるが、今年度は中止のため発行しない。「教室の窓から」(執筆担当：山元支援)は「あゆみ」に掲載する。	(船岡)
3月	機関誌発行	あゆみ第54号 執筆担当：栗原・登米，大崎，全支援学校 ※全国大会・東北大会が開催され，話題提供・研究発表等があれば，掲載する。 ※各校，校内研究の実践例，指導案等あれば掲載する。 ※「教室の窓から」を掲載する。	船岡

※機関誌「あゆみ」は，事務局（船岡支援）のHPにUPする。宮特研本部，教育事務所，教育委員会等の関係機関にのみ，CDを送付する。